

平成29年度「巡回監査士〈補〉研修」の全日程を終了しました。

平成28年度より、「巡回監査士補」資格（公益社団法人 全日本能率連盟の登録資格）を新設しました。（従来の「中級職員実務試験」合格者にあたります。）

平成29年度は、平成29年11月8日に実施される「巡回監査士補」資格の検定試験に向けて、TKC東京5地域会（東・東京会、東京都心会、東京中央会、城北東京会、西東京山梨会）共催で「巡回監査Ⅰ・Ⅱ」及び、税法4科目の合計81時間の研修を開講し、全日程終了しました。

研修の概要

時間：10:00～17:00（職業倫理のみ10:00～13:00）

科 目		月	日	曜	参加者 (うち都心会)	会場	講 師 (敬称略)	研 修 内 容
巡回監査Ⅰ	職業倫理	6	6	火	106 (37)	TKC 東京本社 2 F 研修室	田口 操 (東・東京会)	1. 職業会計人の基礎知識 2. 会計事務所をとりまく法律の基礎知識
	巡回監査	7	5	水	106 (34)	TKC 東京本社 3 F 研修室	野口 大樹 (城北東京会)	1. TKC財務会計システムの基礎知識 2. 巡回監査の基礎知識 3. 書面添付の基礎知識
巡回監査Ⅱ	企業会計	8	24	木	90 (26)	TKC 東京本社 2 F 研修室	山岸 崇裕 (東京都心会)	1. 会計業務と決算書 2. 会計基準 3. 財務諸表
	経営助言	9	22	金	91 (28)		江畑 真一 (東京中央会)	1. 経営助言の基礎 2. 変動損益計算書 3. 財務分析
法人税法Ⅰ Ⅱ Ⅲ		6 6 6	9 22 28	金 木 水	156(47) 171(47) 163(46)	TKC 東京本社 3 F 研修室	橋本 美菜 (大原簿記)	法人税申告実務の最も基本である、普通法人における「各事業年度の所得に対する法人税」の申告に関する別表の流れを確認するとともに、日々の業務における基本的な個別事案についての考え方を解説します。
消費税法Ⅰ Ⅱ		7 7	11 19	火 水	158(39) 151(41)		原 康史 (大原簿記)	消費税では、巡回監査においてとても重要な課税区分や、簡易課税の事業区分についてわかりやすい事例を用いて解説します。さらに、税額計算や届出書の記載方法についてもポイントを交えながら確認します。
所得税法Ⅰ Ⅱ Ⅲ		7 8 8	26 3 23	水 木 水	148(41) 138(35) 137(39)		金井 毅 (大原簿記)	巡回監査に役立つ税務知識を、基本的な所得税の取扱いを中心に例題集の問題及び実務事例をふまえて解説します。
相続税法Ⅰ Ⅱ		9 9	5 26	火 火	141(40) 126(33)		里 幸明 (大原簿記)	相続人の判定から納付税額の計算までの基本的な流れ、贈与税に関する各種特例規定、宅地や株式などの評価方法など重要論点を中心に確認していきます。
巡回監査士補 試験		11	8	水				

巡回監査Ⅱ（企業会計）



講師：山岸 崇裕
(TKC東京都心会)



相続税法



講師：里 幸明
(大原簿記学校)

